独立行政法人国立高等専門学校機構

都城工業高等専門学校

National Institute of Technology(KOSEN), Miyakonojo College



Campus Guide

今こそものづくりの力を

機械工学科／電気情報工学科／物質工学科／建築学科／専攻科



教育理念

優れた人格を備え国際社会に貢献できる
創造性豊かな実践的技術者の育成

「優れた人格を備え国際社会に貢献できる創造性豊かな実践的技術者の育成」を教育理念として掲げ、
社会性、倫理観、技術力の養成のためにそれぞれ教育目標を設定しております。
各学科ごとにも教育目的が設定されており、機械工学、電気情報工学、物質工学、建築学において、
それぞれ技術的な教育だけでなく、創造力、社会性のある人材の育成に努めています。

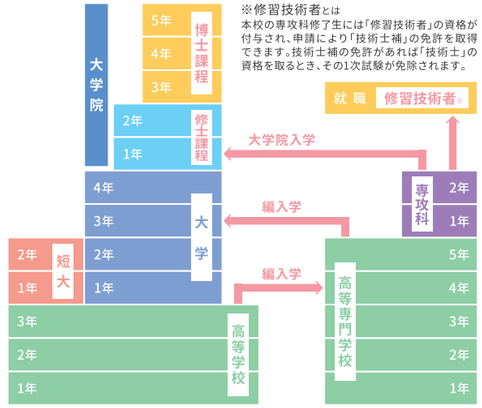
アドミッション・ポリシー（求める学生像）

- 様々な分野に関心をもち総合的な基礎学力がある人
- 科学と工学を基礎とした「ものづくり」に興味がある人
- 技術者として社会に役立ちたいと考えている人
- 責任をもって継続的にものごとを実行できる人



About 都城高専ってどんな学校？

都城工業高等専門学校（通称：都城高専）は、工学に関する5年間の一貫教育で、実験・実習を重視した実践的な専門教育を受けることができる国立の学校です。
高専は高等教育機関の一種で、大学や大学院と同じように現役の研究者による教育や研究指導が受けられます。入学後は高校で学ぶ英語・数学・国語といった一般科目の他に、1年生のときから専門科目を学ぶことができます。専門科目では座学だけではなく、実験・実習・演習・設計製図なども数多く行われ、理論と実践をバランス良く学ぶことができます。
そして、卒業時には「準学士」の称号を得ることができ、将来、エンジニアとしての活躍を夢見る無限の可能性を秘めた若者が学ぶのにふさわしい学校です。
高専での5年間は、その後の人生を決定する一番大切な時期にあたります。
本校では、あらゆる可能性を追求できる実践的技術者の育成を図るとともに、学生生活がより充実したものになるよう、各種の学校行事（体育競技会・高専祭）・研修・学生会活動などを通して、学科・学年を超えて全学生が交流できる機会を計画・実施しています。
課外活動（部活動・同好会）も活発で、スポーツ・文化の両面にわたって多くの学生が活躍しています。また、授業で学んだことを学外にアピールする場として、各種コンテストへの参加や国内外の学会・国際会議での研究発表などにも多くの学生が取り組んでいます。
都城高専は、5年間の学生生活で色々なことにチャレンジすることができる魅力的で楽しい学校です！「新しい未来を切り開き、地域そして世界で活躍するエンジニアになりたい」と考えているあなたを待っています!



高専と高校・大学の違い Difference

	高専	工業高校	大学
学校の区分	高等教育機関	中等教育機関	高等教育機関
育成する人材	主に技術者(研究者)を育成（中級技術者）	主に技能者を育成（初級技術者）	主に研究者を育成（上級技術者）
取得資格	個人の取得したい資格（強制はされない）	多くの実践的資格（強制されるものが多い）	個人の取得したい資格（強制はされない）
研究	あり（19歳から研究室配属）	なし	あり（21歳から研究室配属）
校則	比較的自由	比較的厳しい	自由
進路	就職・大学への進学	就職が多い	就職・大学院への進学
部活	高校総体・高専大会への出場が可能	高校総体への出場が可能	–

国立高等専門学校（高専：KOSEN）は、2022年に創設60周年を迎えました。高専は、中学を卒業した15歳の若者を5年間で社会に役立つ人「財」に育成する日本独自の教育システムです。また、卒業後も就職だけでなく、専攻科進学や大学編入学、さらに大学院進学など、多様な選択肢があります。最近では、クラウドや人工知能（AI）などの最新のデジタル技術で社会を変革していくデジタルトランスフォーメーション（DX）に取り組む企業などが増え、誰もが新たなイノベーションを起こすことの必要性を感じ、理工系人「財」を育成する高専が注目されています。
高専は教育・研究を通して、社会を健康的に発展させ、人類にとって幸福で豊かな未来を創造するような「社会のお医者さん（Social Doctor、クリエーター、イノベーター）」となる人「財」を育成しています。社会を支えている科学技術について高専で学び、皆さんの夢や希望にチャレンジすることで、未来に向けて羽ばたいてください。



校長 田村 隆弘

都城高専の5年間

1年生

国語・英語・数学・化学・社会などの科目以外に、専門科目、体育、芸術など多様な授業が用意されています。
また高専生活をスムーズに始めるための企画もたくさんあります。





2年生

高専生活にも慣れてきた頃です。都城高専は「課外授業なし」「土曜も日曜も休み」だから、部活動やボランティアをする学生もたくさんいます。いろんなことに興味を持ってチャレンジしましょう。





3年生

高専では大学受験や就職のプレッシャーはありません。専門科目も増えて、大学で学ぶ内容も授業に入ってきて難しくなりますが、コンテストや資格にトライしたりと、実力を試すことが楽しくなります。





4年生

専門科目が増え、専門的な知識・技術をさらに深めていきます。インターンシップや海外研修など、いろんなところで学ぶ機会も増えます。4年生からは私服で通学ができます。





5年生

進学や就職の決定に向かって、「何をやりたいか」をきちんと決めて、自分の将来と向き合いましょう。卒業研究のまとめもあるので、高専で学んだ5年間の集大成として頑張りましょう。





大学（3年）へ編入　専攻科　就職

卒業後は、専攻科への進学や大学3年に編入することができます。高専を経て大学を卒業すると評価はさらに高まるため、近年では進学、特に難関国立大学への挑戦者が増えており、3〜4割の学生が専攻科や国公私立大学（主に理系学部）に進学しています。

高専での学びを活かせる全国規模の各種コンテスト!



ロボコン





プロコン





デザコン





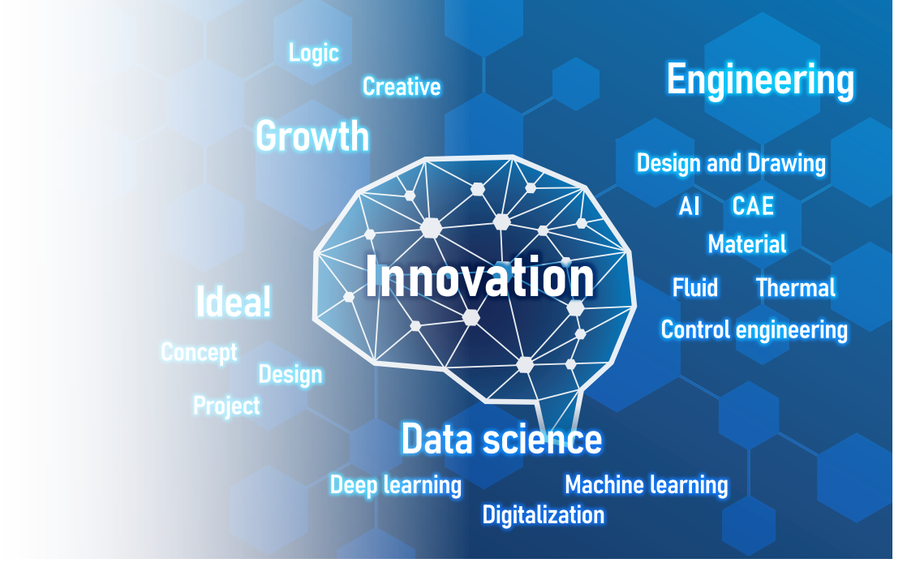
エコラン



COURSE

機　械
工学科

Mechanical Engineering



機械工学とは

Outline

[機械工学]
人工知能(AI)、環境エネルギー、医療、防災・減災、モノづくりなどの幅広い分野において、様々な「社会課題解決の鍵としての役割」を果たしています。

[機械工学科]
設計・製図・材料・熱・流体・制御工学などを中心として、データサイエンスを基盤とした「機械学習」と「数値シミュレーション技術」を含めた教育と研究を行っています。卒業後は人類の活動を支える大小様々な「モノづくり」やシステムをデザイン(設計・製作)する創造的なエンジニアとして活躍できます。

ここから始まる機械工学

Start line

皆さんは、日常生活で使用している「様々な物」に触れる中で、以下のようなことを考えたことはありませんか？

「自分で作ってみたい!」 But 何から始めればいいの？
「自分で修理したい!」 But どんな知識や能力が必要なの？
「仕組みを知りたい!」 But 何を学べばいいの？
「世界を楽しくしたい!」 But 将来どんな職業に就けばいいの？



1日のスケジュール

(2年生女子・寮生の場合)

寮からは10分あれば着きます!





06:30 起床
08:35 寮から登校
08:50 授業
12:00 昼休み
13:00 授業
16:10 部活
19:00 帰寮





ロボコンで『理系の青春』してます!

時間割

SHR	08:40〜08:45
1限	08:50〜10:20
2限	10:30〜12:00
昼休み	12:00〜13:00
3限	13:00〜14:30
4限	14:40〜16:10
部活(ロボコン)	16:10〜19:00
下校	19:00

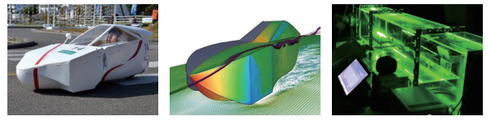
都城高専・機械工学科の教育内容の特徴

Feature

❶ 授業(基礎的知識)
高専では、大学とほぼ同じカリキュラムに沿った授業を行います。機械工学科では、学生が自ら独創的なアイディアを生みだす授業を展開し、技術的課題や解決手法の洞察力を身に付ける授業を行っています。

❷ 実験(実践的技術)
大学とほぼ同じ専門的な実験を行い、社会に通用する実践的技術を学びます。また、パートナーとの共同作業を通して、積極性や協調性なども身に付けることができます。

❸ 研究(応用的能力と技術)
基礎的知識と実践的技術を発展させ、社会が抱える様々な問題の解決に係る研究に取り組みます。例えば、大学や企業様との共同研究を通して、国内外の学術会議で発表を行い、将来必要となる幅広い知識と柔軟な応用力を身に付けることができます。



低燃費車製作研究部で開発した自動車の
計算流体力学シミュレーション(5年生 卒業研究)

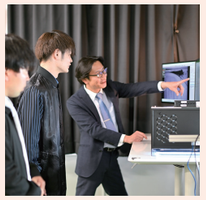


LEGO®マインドストームによるロボット
プログラミング実習(1年生機械工学概論)

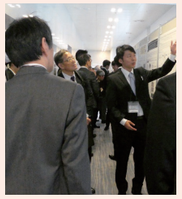


機械工場見学(3、4年生)





卒業研究(5年生)



国際学会での発表

機械工学科の授業内容

Course content

[材料力学・材料など]
安全に壊れないように、モノを作るための力学的計算や最適な材料を選ぶための知識を習得します。

[水力学・熱力学など]
航空機、自動車、船舶などの性能を高めるために必要な空気や水の流れや、環境エネルギー、医工学に係る知識を習得します。

[機械設計・機械工作など]
実際にモノを作るには図面を描いて、精度の高い、かつ効率よく製作するための理論や技術について学びます。

大学とほぼ同じカリキュラム

主な専門教育科目

工業力学	制御工学	創造設計
材料力学	熱機関工学	工作実習
熱力学	計測工学	基礎実験
水力学	電気工学	工学実験
材料学	図学	機械工学概論
伝熱工学	機構学	機械工学総論
機械力学	設計製図	電気エネルギー工学
流体力学	機械工作法	技術者倫理概論
情報処理	機械設計法	卒業研究

在校生の声

機械工学科は、まさに『The モノづくり』の学科です。他の学校と比べ研究環境が整備され規模も大きく、入学後すぐから機械実習が始まるなど、早くから専門知識と技術が学べます。また、高専は勉強のイメージが強くあるかもしれませんが、自由度が高く各種イベントが開催されるなど楽しく過ごせます。ぜひ『機械工学科』へ！

機械工学科 1年
青柳 良汰 さん(大隅中出身)
都外川 優 さん(五十市中出身)
前山 翔星 さん(三股中出身)
橋口 翔護 さん(五十市中出身)
宮本 彩名 さん(唐瀬原中出身)
安田 大祐 さん(沖水中出身)



機械工学科は女子の割合は少なく、入学当初は不安でしたが、男女の壁がなく肩身が狭いと感じることはありません。また、女子が少ないからこそ仲を深められることも魅力だと思います。同学年だけでなく他学年とも繋がりが深く毎日楽しいです。私たちと共に楽しい学校生活を送ってみませんか？

機械工学科 3年
大迫 琴海 さん(五十市中出身)
新福 董 さん(五十市中出身)
二宮 紗英 さん(赤江中出身)
福嶋 一花 さん(祝吉中出身)
山下 彩乃 さん(五十市中出身)



電気情報工学科

Electrical and Computer Engineering

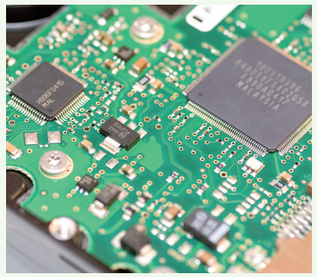


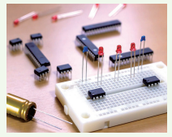
電気情報工学とは

Outline

電気情報工学科は、電力・材料・電子・制御・情報通信の5分野を基礎として、他の工学分野と融合してあらゆる分野で活躍する技術者を育成する学科です。電気工学および情報工学は、技術革新が強く望まれているやりがいのある分野です。

電気情報工学科では、専門科目をさらに深く勉強するため、5年生から強電コースと弱電コースを選択できるようになっています。







電気情報工学科の強み

Advantage

電気情報工学科は電気を作る場面から使う場面まで統一的に学ぶことができます。就職状況は、社会の好景気を反映して順調です。また、求人倍率も30倍を超えており、ほとんどの学生が希望の会社へ就職できています。本校の専攻科に進学する学生や大学へ編入学（学部3年）する学生も多く、九州大学、九州工業大学など九州地区の大学から関東圏の大学まで毎年3〜4割程度の学生が進学しています。



電気情報工学科にはこんな強みがあります。

電気情報工学科 4年
若松 佑朋 さん

1日のスケジュール

（4年生男子・通学生の場合）

高学年生になると少人数での授業もあります!





06:45 起床
08:00 登校
08:50 授業
12:00 昼休み
13:00 授業
16:30 部活
19:00 帰宅





部活でストレス発散!

時間割

登校	08:00
1限	08:50〜10:20
2限	10:30〜12:00
昼休み	12:00〜13:00
3限	13:00〜14:30
4限	14:40〜16:10
部活	16:30〜18:30

都城高専・電気情報工学科の教育内容の特徴

Feature

❶ 電気情報工学実験

2年生から5年生までは電気情報工学実験があり、電気の各分野における専門的な実験を卒業までに70テーマ以上行います。

❷ 企業見学旅行（国内・国外）

長期休暇を利用して、企業見学を行っています。
希望者が多い場合は、語学研修を兼ねて国外の企業も訪問しています。

❸ 各種コンテストへの参加

プログラミングコンテストや各種コンテストへも積極的に参加し受賞しています。







電気情報工学科の授業内容

Course content

[エレクトロニクス分野]

我々の身の回りにあるテレビやスマートフォンなどは、電子回路の塊です。アナログ電子回路・デジタル電子回路について、使用する部品の特性や、それらを使用した回路の設計について学びます。

関連科目：電気基礎論Ⅰ（1年）、電気基礎論Ⅱ（1年）、電気回路Ⅰ・Ⅱ（2年）
電気回路Ⅲ（3年）、論理回路（3年）、計算機工学（4年）、電子回路（3・4年）
電気情報工学実験（3・4年）、卒業研究（5年）等

[エネルギー工学分野]

電気エネルギーを機械エネルギーに変換するためのモータの特性や、発電所から各家庭や工場などに電気を送るための手段、高電圧やその扱いに関する法律について学びます。

関連科目：電気基礎論Ⅰ（1年）、電気基礎論Ⅱ（1年）、電気磁気学（3・4年）、電気機器（3年）
エネルギー変換工学（5年）、電力輸送工学（5年）、高電圧工学（5年）
法規及び施設管理（5年）等

[情報工学・通信工学分野]

ソフトウェアやハードウェアの設計手法を習得し、実際にどのように応用するのかを学びます。

関連科目：情報基礎Ⅰ（1年）、プログラミング言語入門（1年）、プログラミング言語Ⅰ（2年）
情報基礎Ⅱ（2年）、プログラミング言語Ⅱ（3年）、計算機工学（4年）
オペレーティングシステム（5年）、通信工学（5年）、電気情報工学実験（4年）
情報ネットワーク（5年）、電気電子情報設計（5年）、卒業研究（5年）等

[制御工学・生産技術工学分野]

「自動制御システム」という、制御すべき量を機械が自動で制御するシステムの設計、さらにその解析方法について学びます。

関連科目：電気基礎論Ⅰ（1年）、電気基礎論Ⅱ（1年）、電気回路Ⅰ・Ⅱ（2年）、電気回路Ⅲ（3年）
回路網理論（4年）、制御工学（4年）、プログラミング言語Ⅱ（3年）
知能情報処理（5年）、電気情報工学実験（5年）、卒業研究（5年）等

[電気材料・半導体工学分野]

電子回路で使用するダイオードやトランジスタなど半導体部品を設計するために、電子の動きやキャリアの振る舞いなどを学びます。

関連科目：電気基礎論Ⅰ（1年）、電気基礎論Ⅱ（1年）、電気回路Ⅰ・Ⅱ（2年）
電気回路Ⅲ（3年）、電気磁気学（3・4年）、電子回路（4年）、半導体工学（4年）
電気材料工学（5年）、応用物理（4年）、卒業研究（5年）等

卒業生の声

高専では低学年次から専門科目に触れ、5年間かけて技術者としての知識・技術を深めることができます。特に5年次の卒業研究では「自らが発見した課題を解決するための技術力・思考力・実践力」が身に付きます。また、部活動・課外活動へのチャレンジ、長期休暇を活用した旅行・趣味への没頭など、数多くの知見を得るための機会も豊富です。卒業後の進路においても、就職・進学ともに充実しており様々な選択肢があります。是非、都城高専で自らの在りたい姿の実現に向けて仲間と共に充実した青春を過ごしてみませんか？



北陸先端科学技術大学院大学
トランスフォーマティブ知識経営研究領域　**遠矢 健太** さん

高専は5年間かけて理系分野の専門的な知識を幅広く学ぶことができます。1年生から専門教科を履修でき、5年生で今まで履修した知識を活かして1から研究を行うため、エンジニアとして活躍するために必要なスキルを自然と身に付けることができます。また高専には学生寮があり、クラスメイトをはじめ先輩後輩と共同生活を送ることができるため、毎日の寮生活を楽しみながら自立心も養うことができるのも魅力の一つですね。勉学や私生活など様々な分野で自分磨きができる学校「高専」。あなたの未来への選択肢の一つとして考えてみてはいかがでしょうか？



宮崎県庁 営繕課設備室 電気設備担当　**工藤 斗真** さん

物　質
工学科

Chemical Science and Engineering



物質工学科とは

Outline

物質工学科では、低学年においては化学との基礎となる科目、高学年では応用化学を中心とした科目を学びます。講義と並行して実験・演習科目および卒業研究を履修することで、物質とそれに関連する基礎的な理論および技術を確実に理解することができるようになります。これらの科目を履修することにより、応用できる能力、物質工学に関する課題、現象、社会問題を主体的に把握し、解決する能力、創造的能力が身に付きます。さらに自らの考えを論理的に展開でき、発表・議論できる能力並びに化学英語に関する文書作成やプレゼンテーションを行うことができる技術者の育成を行っています。

物質工学科の進路

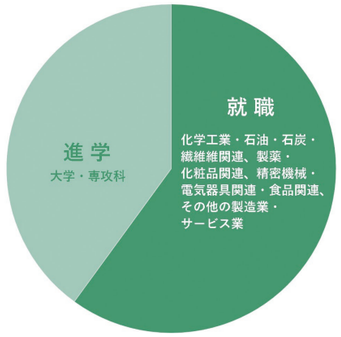
Career

就職先

旭化成、花王、関西電力、京セラ、沢井製薬、ソニーセミコンダクタ、田辺三菱製薬工場、ダイキン工業、大日精化工業、第一三共プロファーマ、中外製薬工業、ツムラ、DIC、東レ、三井化学分析センター、明治、雪印メグミルク、ライオン、その他

進学先

都城高専専攻科、東京工業大学、大阪大学、東京農工大学、広島大学、九州工業大学、熊本大学、宮崎大学、鹿児島大学、神戸大学、北海道大学、九州大学、筑波大学、その他



1日のスケジュール

（1年生男子・通学生の場合）



勉強は難しいですが、みんなと助け合いながらがんばります。



07:00 起床 → 08:40 登校 → 08:50 授業 → 12:00 昼休み → 13:00 授業 → 17:00 部活 → 19:00 帰宅





この日の午後からはずっと実験です。思い通りの結果にならないこともあるけど楽しいです。

時間割

SHR	08:40〜08:45
1限	08:50〜10:20
2限	10:30〜12:00
昼休み	12:00〜13:00
3限	13:00〜14:30
4限	14:40〜16:10
部活	17:00〜18:30
下校	18:30

都城高専・物質工学科の教育内容の特徴

Feature

❶ 実験

すべての学年で毎週4時間以上の実験があります。
1〜4人で実験を行い、実験後はレポートを作成し、先生に報告します。

❷ 研究

5年生は研究室に配属され、地域や世界の課題を解決する研究に取り組みます。企業や大学との共同研究も行っています。

❸ 授業

大学の先生の専門授業を受けることができます。資格試験の取り組みも行っています。また、グループなどで学生が主体的に課題に取り組む、アクティブラーニングを取り入れた専門の授業も行っています。









物質工学科の授業内容

Course content

[1〜3年次]
●数学・物理・化学・情報処理などの基礎科目
●分析・有機・無機・物理・生化学などの基礎専門科目

[4年次]

物質工学コース
有機・無機・高分子化材料に関する性質や合成技術を学習

生物工学コース
生物やバイオテクノロジーに関する幅広い知識と応用技術を学習

[5年次]

卒業研究の例

ミドリゾウリムシと光触媒による水素製造システムの開発



主な専門教育科目

分析化学	有機化学実験	化学工学実験
有機化学	物理化学実験	酵素工学
無機化学	機器分析実験	微生物工学
物理化学	有機材料化学	細胞・遺伝子工学
生物化学	無機材料化学	環境工学
化学工学	電子材料工学	分子生物学
電気化学	工業熱力学	生物工学演習
分析化学実験	輸送現象論	生物反応工学実験
無機化学実験	物質工学演習	

在校生の声

高学年になり、日々の授業の専門性が非常に高くなってきたと感じています。難しいからこそ、自分で理解して新たな発見を得られたときに大きな達成感があります。比較的就職も進学もしやすいため高専という選択は魅力的だと思います。5年間同じ仲間と助け合いながら学べることができ、毎日とても楽しく充実しています。



物質工学科 4年　**高木 奈生** さん

卒業生の声

2016年に都城高専を卒業して花王株式会社に入社し、現在は基盤研究の一員として働いています。
高専入学前はこんなに大企業で働けるなんて思っていませんでしたが、普通高ではなく化学を専門的に学べる高専を選択したことが1番良い選択だったのではないかと思います。



花王株式会社
マテリアルサイエンス研究所　**五十嵐 知里** さん

建築学科

Architecture



建築とは

Outline

私たちの生活環境を豊かにするのが「建築」の役割です。住宅や学校などをデザインし、建てることも建築です。大きくいえば街や都市を形作ることもそうです。
建築の原点は「人間の生活」です。そして、豊かな生活を実現するために、よりよい「住まい」と「環境」を追求するのが建築学のねらいなのです。
建築学科では、そのための技術や理論の獲得を目指しています。






地域での活動

Activity

建築は、まちや地域との結びつきが強い学問です。近年では、地方都市におけるまちの再生に向けて、様々な地域活性化事業に学生自らが加わっています。アクションリサーチを通じて、人・活動・空間の関係性とその変容を明らかにし、地方都市において持続可能なまちづくり・まち育てを推進するための活動を行っています。



建築学科 4年(左から)
黒木 李央 さん 和田 幸花 さん
上野 真穂 さん 前原 希美 さん

1日のスケジュール

(4年生女子・通学生の場合)

設計演習では、
製図と模型
作りを行います。




06:30 起床
08:30 登校
08:50 授業
12:00 昼休み
13:00 授業
16:30 部活
18:00 帰宅




1年生の時から部活で
剣道をしています。

時間割

登校	08:30
1限	08:50〜10:20
2限	10:30〜12:00
昼休み	12:00〜13:00
3限	13:00〜14:30
4限	14:40〜16:10
部活	16:30〜17:30
下校	17:30

都城高専・建築学科の教育内容の特徴

Feature

❶ **資格**
一級建築士・二級建築士の受験資格が本科卒業で得られます(一級建築士は最年少での受験が可能)。多くの学生が卒業後の早い時期に二級建築士試験に合格しており、卒業直後に一級建築士試験に合格した学生もいます。

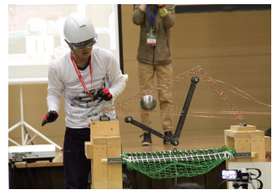
❷ **デザインコンペティション**
空間部門・構造部門・創造部門など、学生の得意な分野で参加可能です。自分の建築力を発揮できる大きな舞台です。

❸ **高専祭(研究発表)**
高専祭では各種展示・イベント・研究発表が学科主体で実施されます。
建築学科は研究発表で巨大なオブジェを作るのが恒例です。









建築学科の授業内容

Course content

建築学科では、建築技術者としての基礎を身に付けると共に、
幅広い人間形成を目指した授業を行っています。
建築学は大きく、「計画・環境」部門と「構造・材料」部門に分かれます。

[計画・環境]部門
住宅の間取りなどの平面・立面計画、外観デザインなどの造形、および室内環境を良好に保つ技術を学びます。

[構造・材料]部門
木造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造などの工法や材料、および力が構造物に加わった時の変形などについて学びます。

主な専門教育科目

建築計画Ⅰ	建築計画Ⅱ	建築計画Ⅲ
建築デザイン基礎	建築設計演習	建築史
居住空間計画	建築CAD演習	都市計画学
建築環境工学	建築設備	建築法規
構造力学Ⅰ	構造力学Ⅱ	構造力学Ⅲ
建築構造Ⅰ	建築構造Ⅱ	材料力学
鋼構造学	RC構造学	木質構造
建築防災	測量学	建築学実験

卒業生の声

専攻科まで進学し、7年間勉強した建築にこれから先も携わりたいと思い、公務員で仕事をしています。建築関係法令は多岐に渡り、法改正が行われると新しい知識を習得する必要がありますが、仕事をしていく中で上司に相談したり資格取得に向け同僚と切磋琢磨するうちに、自ずと建築の知識を深めることができます。



宮崎県 建築住宅課 **内窪 葵** さん

建築はまずアイディアとして始まり、言語を経由して、最後に形にたどりつきます。言語というのはプログラムもしくは図面のことですが、こうありたいという希望が言語に託され、建物はそれを実現するものです、プログラムからそれと等価な三次元のモノを導き出すのが、建築家の仕事であると思っています。



建築設計事務所 COGITE **蒲牟田 健作** さん

専攻科

Advanced Engineering Course



専攻科とは

Outline

専攻科は、高専5年間の教育課程の上に2年間のより高度な専門的知識と技術を教授し、実践的な技術力を有し、関連領域の知識や技術を有機的に結合できる研究開発型技術者を育成するとともに、良識ある技術者としての人格形成や国際性を育成することを目的として平成14年4月に設立されました。専攻科において、所定の単位を修得し、大学評価・学位授与機構が行う審査を受けて大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた場合に学士(工学)の学位が取得でき、大学院にも進学できます。

アドミッション ポリシー

Admission Policy

1. 科学と工学の基礎学力を十分に身につけている人
2. より高い専門的な技術を磨く意欲のある人
3. 技術者として地域社会および国際社会の発展に貢献できる素養のある人
4. 社会性と倫理観をもち、自主的に行動できる人



科目名:創造デザイン演習(開発製品説明会の様子)
専門分野が異なる学生(機械電気工学専攻・物質工学専攻・建築学専攻)が協力して独創的なアイデアを出し合い、自らの手で製品を開発しています。



チャンスは自分の手でつかめます

機械電気工学専攻(電気系) 2年
野口 芹菜 さん

都城高専・専攻科の教育内容の特徴

Feature

❶ 創造性豊かな開発研究能力の育成

- 専攻科では、国内外の最先端の専門知識を身につけながら、創造性を備えた技術者や研究者を育成するために「分野横断型の教育」を行っています。
- 専攻科で「最も重要な活動は研究」です。本科5年次に行う「卒業研究」との継続性を重視して、専攻科でさらに2年間、整った環境と設備で充実した研究活動を行うことができます。

❷ 国際社会に貢献できる良識ある技術者の育成

- 国際社会に貢献できるための必須条件は英語力です。専攻科では専門科目の一部を英語で行うだけでなく、国内外の学会やシンポジウムに参加して深い専門知識と幅広い視野を持った国際的に通用する技術者や研究者を育成します。
- 国際社会に貢献できる技術者としての人格形成を目指した科目(倫理学・技術者倫理・地球環境科学等)を開講しています。

❸ 高専5年間の授業を発展させたより高度な授業の実施

- 高専の本科5年生から大学に編入学した場合は、高専で学んだ授業とよく似た内容の授業を、大学でもう一度学びなおす場合があります。
- 専攻科では本科5年間の上に学習するコース(教育内容)が作られていますので、大学とほぼ同じ内容で、高度で幅広い専門的な授業を継続して受けることができます。

❹ 少人数教育

専攻科では、少人数(1名〜20名程度)で、きめ細やかな授業が受けられます。

授業料は、国立大学のほぼ1/2、入学料は、国立大学のほぼ1/3と、授業料・入学料が大学編入に比べて安くなっています。

▼機械工学科・電気情報工学科

機械電気工学専攻

1. 機械工学と電気情報工学で学んだ基礎知識と技術を融合して、最先端の技術だけでなく創造的なデザイン能力を創り出す人を育成しています。
2. AI・データサイエンス・機械学習を活用して社会にイノベーション(技術革新)を起こす研究・開発を行います。



機械電気工学専攻科 合同研究打合せの様子



データサイエンス 開発プログラム

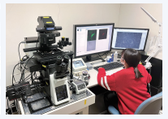
▼物質工学科

物質工学専攻

1. 物質工学の基礎的・実践的知識および技術の上に、より高度な新素材開発技術、物質生産技術および環境保全技術を有する技術者を育成しています。
2. 化学工業界の要望に応えることのできる総合的知識に基づいた幅広い視野と創造性を持つ技術者を育成しています。



ガスクロマトグラフ



レーザー共焦点顕微鏡

▼建築学科

建築学専攻

1. 建築の特定分野において、高度な責任能力を有し、自ら問題を発見し解決できる能力を有する人材を育成しています。
2. 建築文化の発展と豊かな都市空間の創造に寄与できる人材を育成しています。



人工気象室



万能試験機

在校生の声

専攻科は本科に比べて自分の時間を比較的自由に使うことができます。専攻科の魅力は、研究活動やモノづくりを通して、専門の異なる仲間と一緒に様々な活動に取組めることです。自分のやりたいことや興味があることに対しては、先生方も全面的にバックアップしてくださるので全力で取組むことができます。専攻科は「やりたい」と思ったらすぐに行動に移せる環境と設備が整っています。



機械電気工学専攻(機械系) 1年 **松下 聖章** さん

私の研究分野である超電導ケーブルやその他の専門分野について深く学びたいと考え専攻科へ進学しました。研究を進めるにあたり、日本の論文だけでなく外国の論文も参考にするため、専門の知識以外にも多くの知識が要求されました。また、様々な先生と討論する機会も増えて、より深く幅広く学んでいることを実感しました。
今後は、専攻科で学んだことを更に発展させるために、九州大学大学院で研究を継続し夢を追いたいです。



機械電気工学専攻(電気系) 2年 **柏木 涼太** さん

在校生の声

専攻科の授業は、本科で学習した内容の応用を学ぶため難しいと感じることもありますが、少人数制の授業なので疑問に思う部分はすぐに先生に質問でき、充実した授業時間を過ごせていると感じます。また、専攻科は本科5年生から3年間継続して研究ができるので、高専の研究で身につく実験技術や研究遂行能力は、卒業後の企業や大学院での研究にも繋がる力になると思います。



物質工学専攻 1年 **長友 彩華** さん

専攻科生になった時点で、一級を含む建築士の受験資格がある為、現在は一級建築士資格取得を目指して日々勉学に励んでいます。また、本科生時代と違い、研究室での滞在が増えて授業の内容でも、自主的な行動を求められる場面が増えました。そのため、研究室内で担当教員や同研究室のメンバーと他愛のない話を交えながら情報交換や討論していくことも専攻科ならではの日常だと思います。



建築学専攻 1年 **今村 真之祐** さん

年間行事
Annual events

都城高専のキャンパスライフは、楽しい行事が盛りだくさん！
前期（4月～9月）には1年生研修、クラスマッチ、高校総体、高専体育大会などがあります。後期（10月～3月）には体育競技会や文化祭（高専祭）、ロボコン、各種コンテストなどがあり、1年を通して多くの行事があります。









04 April
- 入学式
- 始業式
- 学生会役員研修
- 1年生研修
- 4年生校内研修
- 学校説明会

05 May
- クラスマッチ
- 寮祭
- 宮崎県高校総体

06 June
- 前期中間試験

07 July
- 宮崎県吹奏楽コンクール
- 高専体育大会（九州沖縄地区）

08 August
- 前期末試験
- オープンキャンパス
- 高専体育大会（全国）
- 4年生編入学試験

09 September
- 1・2年生個別面談
- 都城高専おもしろ科学フェスティバル

10 October
- 英語プレゼンテーションコンテスト（地区大会）
- プログラミングコンテスト
- 高専ロボコン（九州沖縄地区）
- 寮生役員研修

11 November
- ラグビー大会（九州沖縄地区）
- 高専ロボコン（全国）
- 体育競技会
- 文化祭（高専祭）
- 後期中間試験

12 December
- デザコン（全国）
- クラスマッチ

01 January
- 高専ラグビー大会（全国）
- 入試（推薦）

02 February
- 学年末試験
- 卒業研究発表会
- 入試（学力）
- 終業式

03 March
- 卒業式





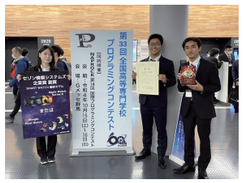
学校行事では文化祭（高専祭）が魅力的です！毎年、実行委員を中心に奇想天外な企画を実施してくれます。コスプレやボディビル、バンドによるライブなど盛り沢山です。令和4年度の高専祭では特別にフィナーレで打ち上げ花火を上げました！

建築学科4年 **金子 晴飛** さん



高専には運動系、文化系に加え高専ならではのクラブがあります。また、新しい同好会や愛好会を設立することも可能です。クラブ活動を通して、同じ目標を持つ仲間と交流を深めながら、自らのスキルアップに繋げてみませんか？

機械工学科3年 **二宮 紗英** さん





extracurricular activities 課外活動（クラブ活動、コンテスト）

本校のクラブ活動には、ロボット製作局、体育部（17）、文化部（3）を始め、様々な同好会や愛好会もあり、学生の自主的・自発的な参加で多くの活動が行われています。ロボット製作局は、毎年秋に行われる高専ロボコン出場に向けて製作活動に励んでいます。体育部では、1～5年生が出場できる高専体育大会（地区及び全国）を中心に、1～3年生は高体連の主催する大会（高校総体や新人大会等）にも出場することが可能です。文化部では、吹奏楽部の定期演奏会や各種演奏会、情報処理部はプログラミングコンテスト（プロコン）への参加、低燃費車製作研究部（通称：エコラン部）はHonda エコマイレッジチャレンジへの参加、希望者が出場可能な英語プレゼンテーションコンテスト（プレコン）やデザインコンペティション（デザコン）など、多くの大会やコンテストに向けて、放課後や長期休業中（春季・夏季・冬季）に取り組むことができます。自身の興味や希望に合わせながら、学年・学科・クラスの枠を越えて活動していく中で、探究力・実践力・人間力などを高めることができますので、是非とも入部してみてください。

全国規模の大会等における主な成績（令和2年度～4年度）

大会名	クラブ名	成績
全国高等専門学校体育大会	柔道部	男子個人戦 81kg級 第2位
	水泳部	学校対抗 総合第2位 33点 男子400m自由形 第2位 4分22秒39 男子100m背泳ぎ 第1位 1分00秒35 男子200m背泳ぎ 第2位 2分15秒53 女子100m背泳ぎ 第2位 1分14秒74
全国高等専門学校弓道大会	弓道部	男子団体 優勝 射道優秀賞（個人）
全国高等専門学校通信弓道大会	弓道部	男子団体 優勝 個人戦 第2位
アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト全国大会	ロボット製作局	アイデア倒れ賞 特別賞（セメダイン株式会社） 特別賞(株式会社牧野フライス製作所)
コンテスト名	**所属名**	**成績**
全国高等専門学校プログラミングコンテスト	臼井研究室 3名	自由部門 特別賞 自由部門 企業賞 （株式会社セゾン情報システムズ）
高専ワイヤレスIoTコンテスト	臼井研究室 3名	畜産IoT大賞
「発酵を科学する」アイディア・コンテスト	平沢研究室 4名	最優秀賞（令和3年度） 優秀賞（令和4年度）
社会実装教育フォーラム	高木研究室 2名	優秀社会実装賞 安川電機賞
高専GIRLS SDGs×Technology Contest	ものづくり同好会 6名	60周年記念賞

局

●ロボット製作局



文化部

●吹奏楽部 ●情報処理部 ●低燃費車製作研究部












体育部

- ●サッカー部
- ●弓道部
- ●剣道部
- ●柔道部
- ●陸上競技部
- ●硬式野球部
- ●ソフトテニス部
- ●ラグビー部
- ●バレーボール部
- ●バスケットボール部
- ●卓球部
- ●バドミントン部
- ●水泳部
- ●ハンドボール部
- ●テニス部
- ●女子バスケットボール部
- ●女子バレーボール部

カリキュラム Curriculum

時間割 Timetable



[両立できる部活動と勉強]

計画的な学習により、部活動と勉強を両立させて、就職や進学をすることができます。

【第1学年授業時間割(例)】

時限		1	2	3	4
曜日		8:50〜10:20	10:30〜12:00	13:00〜14:30	14:40〜16:10
月	M	物理	音楽・美術	化学	
	E	英語	音楽・美術	情報基礎Ⅰ	物理
	C	基礎数学Ⅰ	情報基礎Ⅰ	音楽・美術	総合社会Ⅰ
	A	化学	英語	音楽・美術	基礎数学Ⅰ
火	M	英語	基礎数学Ⅰ	情報基礎Ⅰ	
	E	電気情報工学概論	国語	英語	
	C	オーラル英語	物理	総合理科	
	A	建築デザイン基礎	総合社会Ⅰ	基礎数学Ⅰ	
水	M	設計製図	国語	総合社会Ⅰ	特活・清掃
	E	電気基礎論Ⅰ	基礎数学Ⅰ	化学	特活・清掃
	C	化学	基礎数学Ⅱ	英語	特活・清掃
	A	保健体育	オーラル英語	建築設計演習	特活・清掃
木	M	化学	基礎数学Ⅱ	英語	オーラル英語
	E	電気基礎論Ⅱ	総合社会Ⅰ	基礎数学Ⅱ	
	C	基礎化学実験		国語	基礎数学Ⅰ
	A	基礎数学Ⅱ	情報基礎Ⅰ	化学	英語
金	M	基礎数学Ⅰ	保健体育	工作実習	
	E	オーラル英語	保健体育	基礎数学Ⅰ	化学
	C	化学	英語	保健体育	
	A	建築構造Ⅰ	物理	国語	

【第4学年授業時間割(例)】

時限		1	2	3	4
曜日		8:50〜10:20	10:30〜12:00	13:00〜14:30	14:40〜16:10
月	M	創造設計		国語	
	E	電子回路	英語	国語	
	C	工業英語	機器分析	物質工学実験・生物工学実験	
	A	建築計画	構造力学	建築設計演習	
火	M	水力学	材料力学	電気工学概論	英語
	E	応用数学	応用物理	電気情報工学実験	
	C	応用物理	選択英語・ドイツ語	国語	
	A	建築設計演習	選択英語・ドイツ語	国語	応用数学
水	M	計測工学	情報処理Ⅱ	機械設計法	
	E	回路網理論	電気機器	電気磁気学	
	C	有機材料科学・分子生物学	保健体育	応用数学	
	A	応用物理	保健体育	英語	
木	M	応用物理	選択英語・ドイツ語	微分方程式	
	E	電気磁気学	選択英語・ドイツ語	保健体育	
	C	無機材料化学・環境工学	物理化学	機器分析実験・物理化学実験	
	A	RC 構造学	鋼構造学	微分方程式	
金	M	熱力学	法学 歴史学概論 社会学	応用数学	保健体育
	E	微分方程式		計算機工学	
	C	微分方程式	化学工学Ⅱ	法学 歴史学概論 社会学	英語
	A	西洋建築史	建築環境工学		

M:機械工学科 E:電気情報工学科 C:物質工学科 A:建築学科 …一般科目 …専門科目

[一般科目と専門科目の学年別比較]

5年	5時間	31〜32時間
4年	10時間	25〜26時間
3年	16時間	18〜19時間
2年	21〜23時間	11〜13時間
1年	29〜31時間	4〜6時間

※時間:週当たりの授業時間数
学科により若干の差異があります。

…一般科目 …専門科目

建築学科 3年
花牟礼 桜香 さん

電気情報工学科 3年
新宅 沙和 さん



資格取得 Qualification

５年間の在学中に社会に出てから役立つ様々な資格を取得することが可能です。
取得についてはご自身の努力次第ですが、公的な資格を取得することで就職活動時や将来仕事に就いた時に役立ちます。

[これまでの資格取得の実績]

電気主任技術者(二種・三種)／第2種電気工事士／初級システムアドミニストレーター／基本情報技術者試験／危険物乙種(1種・2種・6種)／パソコン検定(2級)／二級建築士※1／積算士補・積算士／宅地建物取引士／2級建築施工管理技士補 etc.

※1 本科卒業で受検資格を得て、専攻科在学中に資格取得

就職状況 place of employment

就職率98.1%!!

約7,650人の卒業生を輩出



機械工学科

アイリスオーヤマ、王子エンジニアリング、京セラ、コベルコ・コンプレッサ、J-POWER ハイテック、SUBARU、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、タマディック、テーブルモダンサービス、トーテックアメニティ、日本貨物鉄道、パナソニック、ファナック、フードテクノエンジニアリング、都城北諸地区清掃公社、メンバーズ、安川電機、USEN-NEXT HOLDINGS 等

電気情報工学科

アイ・エス・ビー、ウナルステクノロジー、SCSKニアショアシステムズ、王子エンジニアリング、関西電力、九州大真空、九州電力、京セラ、京セラコミュニケーションシステム、共立電機製作所、興電舎、Japan Advanced Semiconductor Manufacturing、西部電機、大真空、東京エレクトロン、トータルテクニカルソリューションズ、西日本電信電話、日本空港テクノ、日本触媒、パナソニック、ファインディックス、FIXER、富士通鹿児島インフォネット、三島光産、三菱電機ビルソリューションズ、森トラスト・ビルマネジメント、レンゴー、ローム・アポロ 等

物質工学科

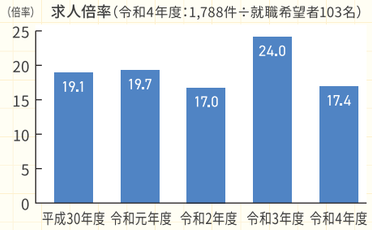
アイリスファインプロダクツ、旭化成、出光興産、鹿児島県農業共済組合、京セラ、キリンビール、沢井製薬、サントリープロダクツ、住友精化、第一三共プロファーマ、ダイキン工業、大日精化工業、DIC、東洋インキSCホールディングス、日東電工、バクスター、久光製薬、三井化学分析センター、ラピスセミコンダクタ 等

建築学科

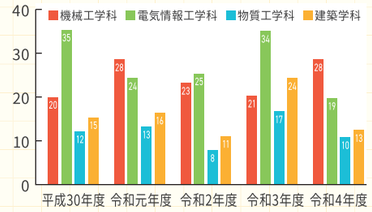
一条工務店、イリア、極東興和、霧島エンジニアリング、ザイマックス、三精テクノロジーズ、志多組、西部電機、第一ヒューテック、大和ハウス工業、大和リース、東急建設、日本国土開発、増田工務店、三菱地所コミュニティ、宮崎市役所、大和開発、LIXIL 等

(令和4年度)

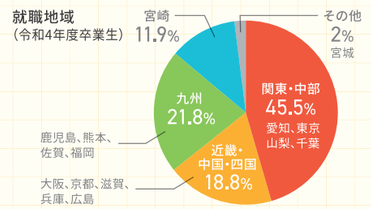
(倍率) 求人倍率(令和4年度:1,788件÷就職希望者103名)



(倍率) 学科別求人倍率



就職地域
(令和4年度卒業生)



進学状況 going on to college

高専の卒業生が進学を希望する場合には、高専の専攻科に進学する道と大学3年生に編入学する道の二つの選択肢があります。
高専の専攻科は、修業年限は2年間ですが、自分が希望する高度な専門的授業が受けられるように多くの科目が開設されています。専攻科の課程を修了し、一定の条件を満たした者については、大学の卒業生と同じように「学士」の学位が取得でき、大学院に進学することもできます。
本校の専攻科には、「機械電気工学専攻」「物質工学専攻」及び「建築学専攻」の3専攻があります。専攻科は国立・公立大学編入学に比べて納入費用が安く、授業料は半分以下、入学金は3分の1となっています。
本校の専攻科へは設立当初から、多くの学生が進学しています。
進学のもう一つの選択肢は、大学3年生への編入学です。九州地区をはじめ、多くの国公私立の大学が高専卒業生を受け入れています。

過去5年間の大学院進学状況(専攻科)

大学院名 \ 入学年度		R1 (H31)	R2	R3	R4	R5
国立	東北大学大学院			2	1	
	長岡技術科学大学		1			
	北陸先端科学技術大学院大学			2		3
	筑波大学大学院					1
	静岡大学大学院				1	
	豊橋技術科学大学大学院				1	
	東京工業大学大学院	1		1	2	1
	総合研究大学院大学			1		
	大阪大学大学院	1			1	1
	奈良先端科学技術大学院大学	2		1		
	九州大学大学院	2	2	1	2	3
	九州工業大学大学院		1		1	
	熊本大学大学院	2	1	1	2	1
	宮崎大学大学院		1			
	合　計	8	6	9	11	10

過去5年間の高専専攻科・大学編入状況(本科)

高専・大学等名 \ 入学年度		R1 (H31)	R2	R3	R4	R5
高専専攻科	都城高専	24	26	25	22	24
	高知高専		1			
国立	東北大学		1			
	新潟大学		1			
	群馬大学				1	
	千葉大学					1
	東京農工大学			1	1	
	東京工業大学				1	
	長岡技術科学大学	1			5	2
	豊橋技術科学大学	2	4	3	8	3
	名古屋大学				1	
	和歌山大学				1	
	富山大学		1			
	京都工芸繊維大学	1				
	広島大学		2			
	九州大学	1	1	2		1
	九州工業大学	1	3		1	
	大分大学				1	
	熊本大学	2	3	3	2	2
	宮崎大学	2		1	3	1
	鹿児島大学	2	2	1	1	1
私立	日本大学	1				
	武蔵野美術大学					1
	関東学院大学				1	
	東京通信大学				1	
	神奈川工科大学		1			
	京都芸術大学				1	
	合　計	37	46	36	51	36

global education

グローバル教育

国際交流センター

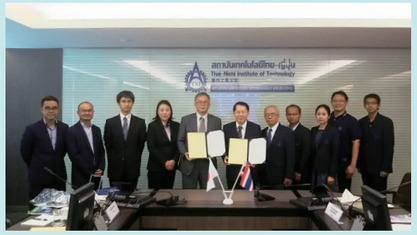
国際交流センターは本校学生および教職員のグローバル化を目的とし平成31年4月に設立されました。協定校との交流を中心として海外の大学や研究機関と学術研究面および学生交流、国際共同研究等を企画実施します。また、本校の外国人留学生の生活面や学習面のサポートも行います。

1. 海外の大学や研究機関と学術研究交流の企画実施
2. 学生の海外研修及び海外協定校との学生交流の企画実施
3. 外国人留学生の生活面や学習面のサポート
4. 国際交流協定の締結
5. 国立高等専門学校機構が推進する海外展開事業に関すること

国際交流実績

海外の大学等との学術協定

本校では学生の国際化および海外の大学生が日本の技術を学ぶことを通じて技術立国日本を知ることを目的に、交流のある海外の大学とインターン活動を行っております。これまでにタイ・キングモンクット工科大学トンブリ校、シンガポール・ナンヤンポリテクニック、モンゴル・モンゴル科学技術大学等において相互にインターンシップを行っています。



[学術協定校一覧]
モンゴル科学技術大学（モンゴル）/ナンヤン・ポリテクニック（シンガポール）/泰日工業大学工学部（タイ）/キングモンクット工科大学トンブリ校（タイ）/モンゴル国立科技大付属高専（モンゴル）/新モンゴル学園高専（モンゴル）/モンゴル工業技術大学（IET）付属高専（モンゴル） など

さくらサイエンスプログラムによる交流（JST）

持続可能な世界を作り上げるために世界の国・地域がお互いの状況や違いを理解した上で、相互の信頼関係を構築し、科学技術イノベーションを通して、社会変革を実現していくことを目的とし、2014年から始まったプログラムです。本校ではモンゴルにある高専生やミャンマーの情報系大学の学生を受け入れています。本校の学生と一緒にディープラーニングを実施したり、ドローンを作成しプログラムを組むなどのプロジェクトに取り組んでいます。



ミャンマー大学生
ドローンのプログラム



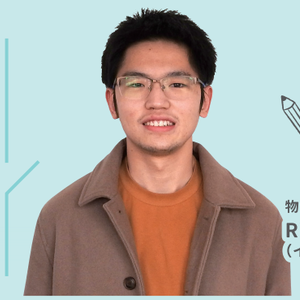
モンゴル3高専ロボコン研修







留学生の声



物質工学科 4年
Ricardo さん
（インドネシア出身）

留学生のRicardoです。様々な実験ができて専門的な知識が身に付けられるのが高専の魅力だと思います。そこに惹かれて都城高専に来ました。都城は留学生は少ないので、心細くて不安ばかりでしたが、先生たちは優しく、実験や授業に関してはもちろん、相談や悩みなどがあると耳を傾けてくれます。課題や実験レポートが大変かもしれませんが、好奇心を持って勉強するのは案外楽しいものです。

都城高専 少年少女科学アカデミー

National Institute of Technology, Miyakonojo College Boys and Girls Science Academy

少年少女科学アカデミーは、小・中学生の早期技術者教育および本校学生のグローカル人材育成を行うために設立された組織です。少年少女科学アカデミーが実施するプログラムとして、ベーシックプログラムとアドバンスドプログラムを用意しています。
これらのプログラムでは、現役の高専生や専攻科生と一緒に“研究体験”や“アイデア創出のトレーニング” に取り組むことができます。
“都城高専”がどんな学校か知るきっかけの一つとして、実験やものづくりに興味のある人、将来、技術者（エンジニア）になって、宮崎、そして日本、さらには世界で活躍したいと考えている小・中学生の皆さんを少年少女科学アカデミーがサポートしますので、ぜひ参加してみてください!

プログラム	開催時期	形　式	コース
ベーシック	前期	高専生との研究体験	ものづくりコース / 実験・観察コース プログラミングコース / まちづくりコース
	1.開講式 2.e-learning 利用説明 →	自宅で e-learning 学習 →	1.高専での 実験・実習 2.レポート 作成指導 →	自宅で レポート作成 →	ポスター セッションによる発表会 ・閉講式
アドバンスド	後期	課題解決型学習 （PBL型） アイデアソン	上記複合型コース
	自宅で動画等による事前学習 →	開講式・プログラム内容説明及びテーマ等の振り返り →	1.グループ結成 2.グループワーク 高専生の視点でロールプレイ →	グループで発表準備及び練習 →	グループによる発表会 ・閉講式

小・中学生対象

実験やものづくりをしたいけど、家では実験や工作ができないな〜と考えている人のために



中学生対象

将来、技術者になって、宮崎、そして日本、さらには世界で活躍したいと考えている人のために



[ベーシックプログラム]

少年少女科学アカデミーには、実験やものづくりを専門とするスタッフや多くの実験設備が整っています。
家や小・中学校にはない実験設備を使って、実験やものづくりに挑戦できます。
実験やものづくりのサポートを受けながら高専生や専攻科生と一緒に「研究体験」をすることができます。



[アドバンスドプログラム]

アイディアを生みだす力は技術者にとって必要不可欠なものです。単なるひらめきや思いつきだけでは夢は実現できません。ひらめきや思いつきを実現可能なアイディアにする必要があります。
アドバンスドプログラムでは、あなたたちの先輩である高専生が中心となり、アイディアを生みだすためのトレーニングのお手伝いを行います。



少年少女科学アカデミーの紹介ムービーをWebで公開中!
“ベーシックプログラム”と“アドバンスドプログラム”の詳しい内容等を紹介していますのでぜひご覧ください。

施設紹介

Facility introduction

授業や学習、クラブ活動などの学生活動をサポート!

授業や学生の自己学習、学生会活動やクラブ・同好会活動などの各種の学生活動を支えるため、授業や実験・実習用の教育関連施設（実習工場・情報教育センター・地域連携テクノセンター・多目的ホールなど）はもちろんのこと、図書館（開架書庫・閲覧室・自習室・グループ学習室など）、スポーツ関連施設（体育館・武道場・グラウンド・野球場・テニスコートなど）、福利施設（食堂・保健室・学生相談室）など、多くの施設を備えています。



楽信館



学生食堂



体育館



武道館

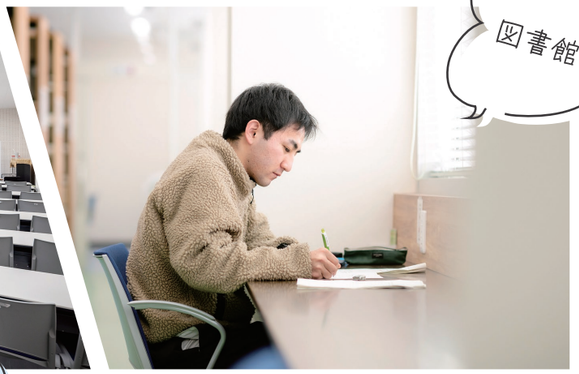


グラウンド





ICT みやまルーム



図書館



実習工場



情報教育センター

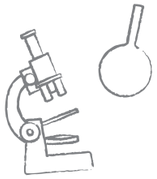


多目的ホール

研究設備

Research equipment

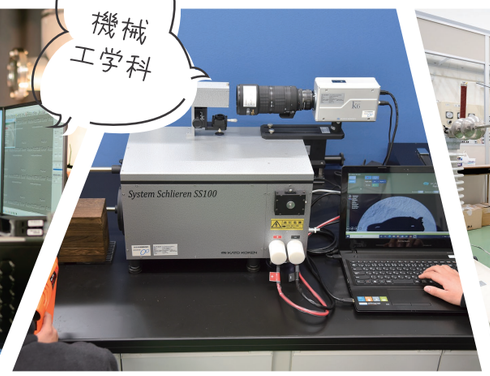
恵まれた環境の中で未来の可能性を広げることができます!



都城高専は、学生への実践的な教育、地域や社会のニーズに関連した研究活動、民間企業や自治体との共同技術開発などを推進するため、高度な研究設備や実験機器を数多く備えています。
学生は、教員や技術職員の指導・サポートのもとで、これらの研究設備や実験機器を駆使して、日々の実験・実習や卒業研究、民間企業との共同研究などに取り組んでいます。



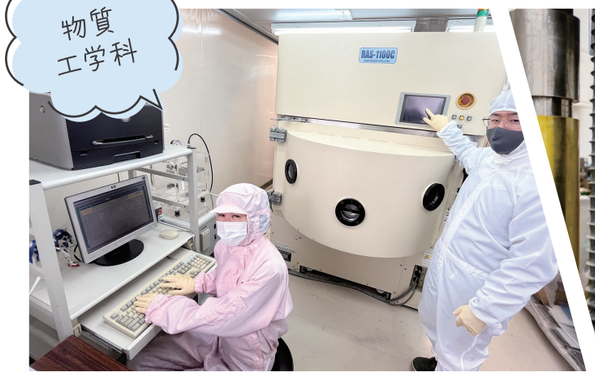
機械工学科

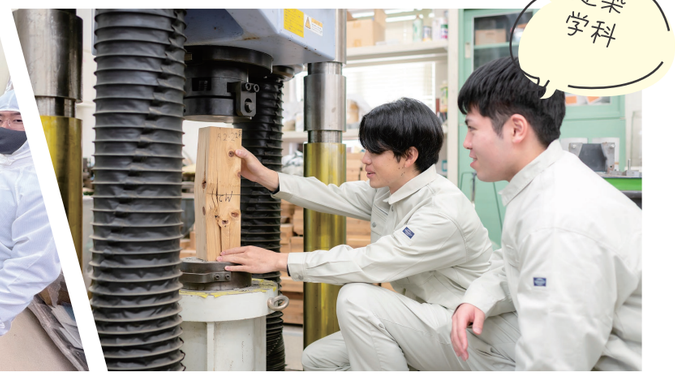




電気情報工学科

物質工学科





建築学科

“地域との拠点”地域連携テクノセンター







倍率20～80万倍の電子顕微鏡

学費・経済支援

Tuition / Economic support



授業料等

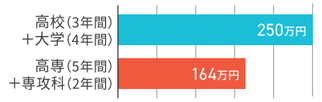
Tuition fee

入　学　料 …… 84,600円
授業料（年額） …… 234,600円

高専は、国立大学と比べて“学費が安い”ことも特徴のひとつです。
また、就学支援金制度（1～3年生が対象）や経済的に修学が困難な学生に対する授業料減免、奨学金など修学支援の各種制度もあります。

授業料の比較

高専（5年）→専攻科（2年）に進学した場合
専攻科修了時に得られる学位：学士（大学卒業と同等）



※大学は国立の場合です。上記金額には入学料および就学支援金制度等は含みません。

奨学金制度

Scholarship system

奨学金には、「貸与型」と「給付型」の奨学金があります（給付型は、4年生以上が対象になります）。
どちらの奨学金も、経済的理由により修学が困難で、かつ、学業が優れた学生を対象に、本人の申請に基づき選考の上、給付・貸与されます。
給付型奨学金の対象となれば、授業料・入学料が免除又は減額されます。

貸与型奨学金の貸与月額（日本学生支援機構）

区分		自宅	自宅外
第一種奨学金（無利子）	本科1～3年生	10,000円、21,000円	10,000円、22,500円
	本科4・5年生 専攻科生	20,000円、30,000円 45,000円	20,000円、30,000円 40,000円、51,000円
第二種奨学金（利子付）	本科4・5年生 専攻科生	月額20,000円から120,000円の中から 1万円単位の金額を選択	

※日本学生支援機構の奨学金以外にも地方公共団体、民間育英団体等の奨学金制度があります。

給付型奨学金の支給月額

区分	給付奨学金支給額（月額）		授業料免除額
	自宅通学	自宅外通学	
第Ⅰ区分	17,500円（25,800円）	34,200円	全額免除
第Ⅱ区分	11,700円（17,200円）	22,800円	2/3免除
第Ⅲ区分	5,900円（8,600円）	11,400円	1/3免除

※第Ⅰ～Ⅲ区分は、世帯の所得金額に基づき決定します。
※生活保護世帯で自宅から通学する人及び児童養護施設等から通学する人は、カッコ内の金額となります。
※給付型奨学金の詳細については、文部科学省特設サイト「学びたい気持ちを応援します 高等教育の修学支援新制度」をご確認ください。

就学支援金制度

Tuition support fund system

就学支援金制度とは、家庭の状況にかかわらず、全ての意志ある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、国の費用により、学生の授業料に充てる就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を軽減するものです。
1～3年生の学生で定められた所得判定基準（年収910万円程度）未満の世帯が就学支援金支給の対象となり、月額9,900円（年額118,800円）が支給されます。支給期間は、原則として通算36月です。
なお、保護者等（学生の親権者等）の所得に応じて就学支援金が加算される、または未支給となる場合があります。

所得判定基準	就学支援金支給額（年額）	授業料の実質負担額（年額）
年収910万円程度未満の世帯	118,800円	115,800円
年収590万円程度未満の世帯	234,600円	0円

※所得判定基準は、あくまで目安です。実際の支給額と異なる場合があります（詳しくは本校ホームページをご確認ください）。



授業料および入学料免除

Exemption

経済的理由によって授業料の納付が困難で、人物・学業ともに優秀と認められる学生を対象とし、本人の申請に基づき選考の上、当該期の授業料の全額または一部額が免除されます。
さらに、学習成果や課外活動等において卓越した学生に対する授業料免除制度もあります。
なお、家庭の事情によっては入学料の全額または一部額が免除されることもあります。
また、授業料および入学料の徴収猶予の制度もあります。

所得判定基準	授業料減免額	授業料の実質負担額（年額換算）
年収380万円程度未満の世帯	1/3免除	156,400円
年収300万円程度未満の世帯	2/3免除	78,200円
年収270万円程度未満の世帯	全額免除	0円

※所得判定基準は、あくまで目安です。実際の減免額と異なる場合があります（詳しくは本校ホームページをご確認ください）。

Dormitory

学生寮



設備が整っている学生寮

学校敷地内に学生寮（男子棟・女子棟）があり、自宅からの通学が困難な学生に対し修学の便を図っています。

寮では、日課に従って規則正しい生活を送っています。また、寮生会を中心とした新入寮生歓迎会、寮祭、寮マッチなど楽しい行事が年間を通して行われ、上級生と下級生との親睦の場となっています。

入寮希望者が定員数を超えた場合は、選考を行う場合があります。

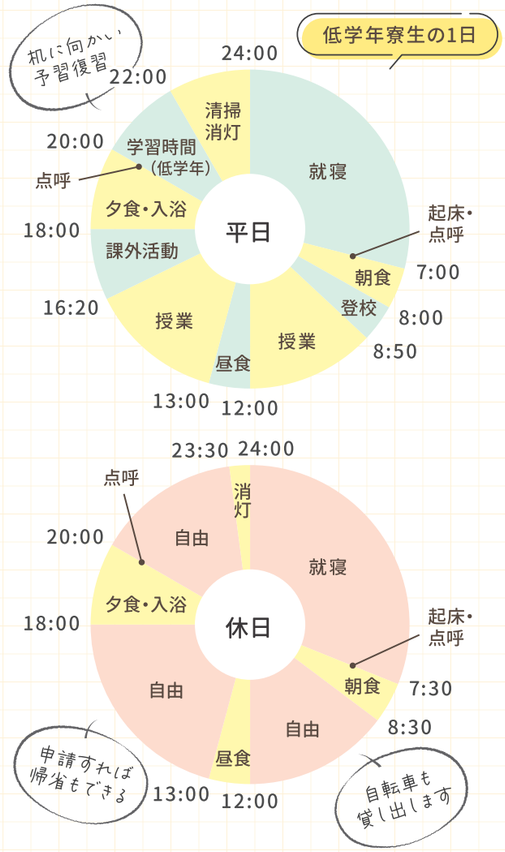
各棟の室数

区分＼場所	国際寮	管理棟	第1棟	第3棟	合計
2人部屋	0	0	45	50	95
個 室	68	42	20	8	138

主な経費

寄 宿 料	700円/月（2人部屋） 800円/月（個室）
管 理 費	5,350円/月
食 費	1日1,100円月払（最大34,100円/月）
空調費等	15,600円（予定）/年 ※エアコンリース料3,600円を含む
寮生会費	（年間）5,000円

※令和4年4月現在






寮食堂


食堂前ラウンジ

寮生活では、毎晩友人と談笑したり一緒にご飯を食べたりと、毎日が修学旅行の夜のようなものです。「慣れるまで苦労するかも」と思うかもしれませんが、案外、寮生活にはすぐに慣れるもので、最初の1、2週間が一番楽しかったりもします。それに、寮祭やビンゴ大会など楽しい行事もたくさんあるので、きっと楽しい寮生活になりますよ。

機械工学科 1年
津留 昇希 さん（真幸中 出身）



新しい寮に
生まれ
変わります！


管理棟ラーニングスペース


管理棟寮室


管理棟キッチン

学寮収容現員

男子寮							女子寮							現員総数
低学年			高学年		専攻科	計	低学年			高学年		専攻科	計	
1年	2年	3年	4年	5年			1年	2年	3年	4年	5年			
43	51	40	38	38	4	214	20	11	15	16	8	0	70	284

（令和4年4月1日現在）

高千穂寮の1年


入寮式


寮祭



寮の一大
イベント

高千穂寮
講演会



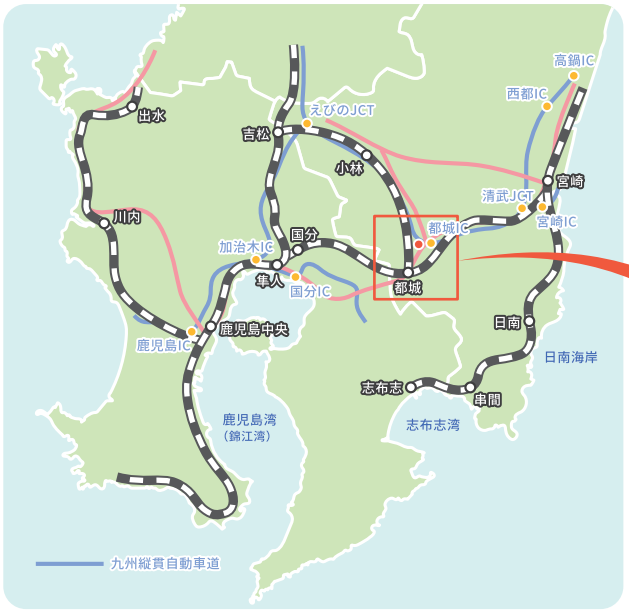
寮生会
イベント



寮マッチ

高学年の寮生会が
寮を盛り上げるよ！

Access



周辺地図



公共交通機関利用

JR都城駅から

《宮崎交通バス》 51・52番線 小林バスセンター行き ― 高専前下車

特急バス 宮崎空港・宮崎行き ― 高専前下車

（いずれも所要時間約10分）

JR宮崎駅から

《宮崎交通バス》 特急バス 西都城駅行き（高速道路経由） ― 高専前下車

（所要時間1時間15分）

宮崎空港から

《宮崎交通バス》 特急バス 西都城駅行き（高速道路経由） ― 高専前下車

（所要時間45分）

自動車利用

都城ICから国道10号線を市街地方面へ約4km（所要時間約7分）



独立行政法人国立高等専門学校機構

都城工業高等専門学校

TEL
代表（総務課）：0986-47-1107　物質工学科：0986-47-1230
学　生　課：0986-47-1135　建築学科：0986-47-1247
機械工学科：0986-47-1183　一般科目：0986-47-1283
電気情報工学科：0986-47-1207

FAX 総　務　課：0986-38-1508　学　生　課：0986-47-1143

〒885-8567 宮崎県都城市吉尾町473番地の1
https://www.miyakonojo-nct.ac.jp/